

(案)

医整第 号
令和 6 年 月 日東濃圏域・飛騨圏域
各市村地域医療構想担当部課長 様

岐阜県健康福祉部医療整備課長

地域医療構想に係る推進区域の対応方針の策定について

平素より県の地域医療施策にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

令和 6 年 7 月 31 日付厚労省通知「地域医療構想における推進区域及びモデル推進区域の設定等について」において、東濃圏域及び飛騨圏域が推進区域として設定されました。

そして、推進区域の設定を受けた圏域については、本年度末までに新たに「推進区域対応方針」を策定し、2025年までに地域における医療提供体制上の課題を明確化したうえで、地域医療構想に取り組むこととなっています。

つきましては、推進区域対応方針を次のとおり策定したく存じますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 推進区域対応方針策定手順について

(1) 推進区域（東濃圏域、飛騨圏域）の各市村における対応方針策定として、次の事項を策定
(11月末頃まで)

策定にあたっては、地域の医師会や公立病院をはじめとする中核病院等と十分に協議すること。
また、現行地域医療構想のみならず、2040年を目標とする次期地域医療構想を見据えたものとする。

【策定内容】（別紙 1 参照）

- ・各市村の医療提供体制の全体構想（グランドデザイン）及び二次医療圏における役割
- ・各市村における医療提供体制の現状と課題及びその背景
- ・地域医療構想におけるこれまでの取組と進捗状況
- ・地域医療構想におけるこれまでの取組と進捗状況の住民への周知（市村や地域医師会、中核病院等において独自に行っているもの）
- ・医療提供上の課題解決のための具体的な対応方針と対応方針達成のための取組
- ・過剰又は不足する病床機能に関する取組

【参考となる資料】

この他にも参考となる資料及びデータは随時提供いたします。

○厚生労働省ホームページ

- ・地域医療構想

URL : <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000080850.html>

- ・地域医療構想及び医師確保計画に関するワーキンググループ

URL : https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/other-isei_436723_00004.html

- ・新たな地域医療構想に関する検討会

URL : https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/other-isei_436723_00010.html

○岐阜県ホームページ

- ・地域医療構想

URL : <https://www.pref.gifu.lg.jp/page/13850.html>

(2) (1) において策定した事項をもとに、県において推進区域対応方針の素案策定（12月末頃）

素案の策定に際しては、各市村に対してヒアリングを実施することがあります。

(3) (2) の素案を各圏域の地域医療構想等調整会議において協議のうえ策定（3月末まで）

策定までに、書面開催を含めて2回程度の地域医療構想等調整会議における協議を想定しています。（12月下旬～2月末頃）

2. 推進区域対応方針策定後の取組について

推進区域対応方針に沿って、地域医療構想に取り組んでいただきます。また、公立病院においては、昨年度末までに策定した経営強化プランの内容についての見直しを実施していただく必要がありますのでご承知おきください。

3. 添付

別紙1 各市村対応方針策定にかかる参考様式

別紙2 推進区域対応方針策定スケジュール（案）

参考資料

資料1 推進区域及びモデル推進区域について

資料2 地域医療構想における推進区域及びモデル推進区域の設定等について（厚労省通知）

資料3 新たな地域医療構想に関する論点について

〇〇市（村）対応方針

様式例

令和6年 ○月 策定

- ※任意様式にて作成いただいても問題ありません。
- ※既存資料がある項目については、そちらを添付いただくことも可能です。
- ※複数市村合同で作成いただいても構いません。

【1. 医療提供体制の全体構想（グランドデザイン）】

二次医療圏における役割や医療介護連携の視点も含めて作成してください

【2. 現状と課題】

① 現状及び課題（課題が生じている背景等を記載）

② これまでの地域医療構想の取組と進捗状況

進捗状況についてはその進捗状況をどのように確認したか（データ分析等）も記載してください

③ 地域の医療機関、患者、住民等に対する周知方法（地域医療構想に係る取組内容、進捗状況の検証結果等）

市や公立病院が独自に実施しているものについて記載してください

【3. 今後の対応方針】※2を踏まえた具体的な方針について記載

① 今後の市（村）の医療提供体制における対応方針
2の課題を解決するための対応方針を具体的に記載してください

② ①を達成するための取組

③ 特に病床の必要量との乖離に対する取組
二次医療圏における病床必要量との乖離状況を参考に、地域の実情に鑑みて取組を検討してください。なお、推進区域の実施は地域の実情に応じた医療提供体制の実現であり、単に病床の削減を目的とするものではないことにご留意ください。

②、③の具体的な実施計画（工程表）

	取組内容	到達目標
2024年度		
2025年度		

④ 3. ②及び③による取組の結果、想定される2025年の予定病床数
(基幹病院における増減数)

	2025年の 予定病床数（増減数） （ 時点）
高度急性期	
急性期	
回復期	
慢性期	

【参考】各時点の機能別病床数

■東濃圏域

	2015年 病床数	2023年度 病床機能報告 (A)	2025年の 予定病床数 (B)※	2025年 病床数の必要 量(C)	差し引き (C)－(A)	差し引き (C)－(B)
高度急性期	273	324	324	236	▲ 88	▲ 88
急性期	1,548	1,227	1,314	836	▲ 391	▲ 478
回復期	351	441	546	653	212	107
慢性期	326	283	203	332	49	129

■飛騨圏域

	2015年 病床数	2023年度 病床機能報告 (A)	2025年の 予定病床数 (B)※	2025年 病床数の必要 量(C)	差し引き (C)－(A)	差し引き (C)－(B)
高度急性期	16	16	16	108	92	92
急性期	990	699	654	380	▲ 319	▲ 274
回復期	182	321	337	326	5	▲ 11
慢性期	230	124	182	192	68	10

※病床機能報告における「2025年7月1日時点における病床の整備の予定」として報告された病床数の計

推進区域対応方針策定スケジュール（案）

月	地域医療構想等調整会議	県	市村
9月 中旬		<p>対応方針策定に要する基礎資料等の提供（随時）</p> <p>次期地域医療構想にかかわる情報の共有（随時）</p>	<p>各自対応方針を策定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市村における医療提供体制のグランドデザイン ・現状及び課題の分析等 <p>策定にあたっては、地域の医師会や公立病院をはじめとする中核病院等とも十分に協議すること。</p> <p>今後の方針や取り組みについては、次期地域医療構想も見据えて作成すること。</p>
11月 下旬		各市村より提出された市の対応方針に基づき、推進区域対応方針（圏域単位）の素案を作成	
12月 下旬	地域医療構想等調整会議において県作成の素案についての協議（書面）		
2月	地域医療構想等調整会議において策定		
3月		国に報告	